交野おりひめ大学
KATANO ORIHIME University

一般社団法人 交野おりひめ未来研究所/交野おりひめ大学
賛助会員加入のお願い

交野おりひめ未来研究所は、交野おりひめ大学を運営する母体として、そして交野の未来をともに描くプラットフォームとして、多くの市民の「やってみたい」を形にする場を提供しています。

本活動に共感し応援頂ける企業・団体・個人の方に賛助会員になっていただいており、ご支援とご協力を頂いております。(25年4月現在：16団体/4個人)

おかげさまで、近年、以下に示すような活動成果が生まれてきています。

① リーダーの「やりたい！」に共鳴する仲間が集まり、新学科が続々設立

＜交野伝説学科：23年度下期より本格稼働＞
交野にまつわる伝説を知り地元愛を深め、自分自身に誇りを持つことを目的に設立

＜KATANOホイスコーレ準備室：24年度4月より本格稼働＞
対話を軸に、自分を知り、幸せに生きる力を育む学びの場を創ることを目的に設立

＜目指せ！交野でティラノサウルスレース学科：25年度4月より本格稼働＞
全国各地で開催されているティラノサウルスレースの交野市での開催を目的に設立

② 市民大学発の地域商社、㈱シビック・アンド・カンパニーが22年8月に誕生

クラフトビール部の有志が集まり、委託醸造から開始。夜間部での社会実験を経て、地域商社の設立に至る。藤が尾に店舗「CIVIC BREWERS」をオープン。23年11月、クラフトビールの自家醸造を開始。クラフトビールを軸にコミュニティも醸造する。

③ 10周年記念事業 FORREST FES in KATANO（酒森・交森・歌森）を23年度末に開催。

＜酒森＞
クラフトビール学科が中心となって開催したクラフトビールフェス。
24年度秋には第2回を開催し、第1回の赤字を回収する成功を収める。

＜交森＞
第7回「かたのカンヴァス」として開催。交野に住む人々の表現と交流の場。
生憎の雨で、集客に苦しんだが、アトリエShiroiToさんとのコラボを実現できた。

＜歌森＞
コロナ禍で卒業式に合唱できなかった若者達が、想いを込めてつくりあげた音楽祭。
交野のアーティストCharmant cocoさんに、自分たちの想いを作詞作曲してもらい、当日最終ステージでお披露目の大合唱。全費用をクラウドファンディングで集めた。

交野おりひめ大学
KATANO ORIHIME University

④ 私市駅前まちづくり社会実験「キサイチゲート」に実行委員会構成団体として参画。

22 年度のコンセプト創出から中心的に関わる。23 年度よりイベント実施。24 年度は河内磐船駅前とも連携したイベントに発展。新しい駅前開発の可能性を示す。

⑤ 23 年度末設立の「子どもたちの未来を考える団体の会」で中心的に動く。

目指したい未来を共有。「キサイチゲート」の中で「キサイチ親子ウォーク」実施。団体同士や市民が、各団体の事業を知り活用し応援する基盤へ向け、一歩を踏み出す。

⑥ 大阪府初の「乾杯条例」の制定や、認知を広げる活動に関わる。

地域産業の活性化及び郷土愛の醸成に寄与することを目的に 24 年 10 月 2 日に制定。制定後は、乾杯条例法被を作り、乾杯イベントを市内各所で実施。3 醸造所と連携し、店頭ポスターやタペストリーを作成し、制定後の認知活動にも積極的に関わっている。

これらは全て誰かの「やりたい！」から始まったもの。その「やりたい！」に触発され、「僕もやりたい！」と仲間になる人や、「応援したい！」と自分の大切な時間やお金を使ってくれる方々支えられ、実現したものばかりです。「やりたい！」が持つパワーは本当に凄いと思います。

来年度も、引き続き「一人じゃできないことを、10 人で、50 人で、100 人で」を大切に、活動を進めて参ります

上記の趣旨にご賛同いただき、本学の事業の円滑な実施に協力するための賛助会員になっていただきたいとお願い申し上げる次第です。

賛助会員費（年額）

・法人及び団体賛助会員　1 口　10,000 円　1 口以上をお願い申し上げます。
・個人賛助会員　1 口　3,000 円　1 口以上をお願い申し上げます。

敬具

一般社団法人　交野おりひめ未来研究所
代表理事　篠崎 聡

交野おりひめ大学
学長　井上 哲也

〒576-0022　交野市藤が尾 4-1-3
info@orihime-univ.com